

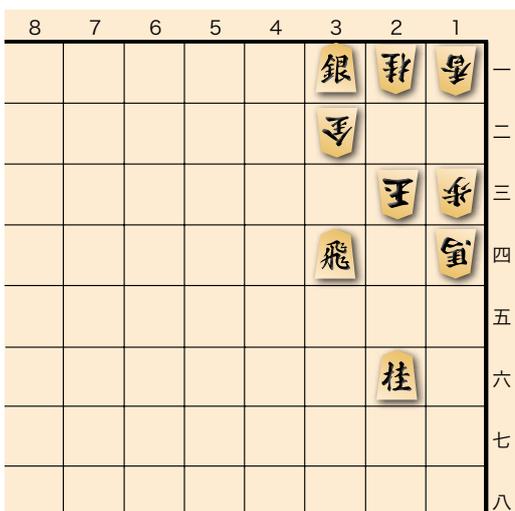
次の一手

答え合わせ

〈第18局〉

詰将棋 問題 7手詰 (5分で2~3級)

ヒント 桂馬を打つタイミング



持駒 銀桂

〈監修〉中田功八段

詰将棋 答え

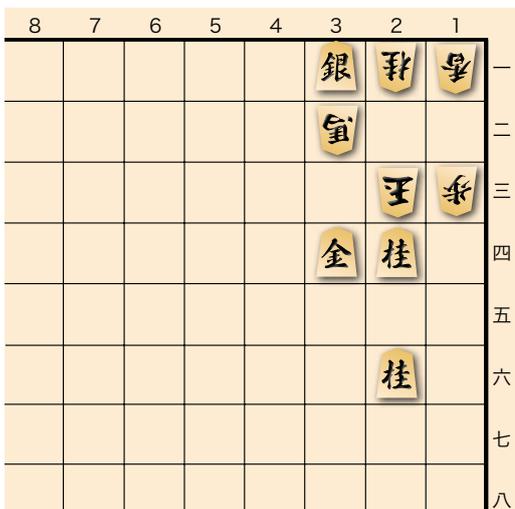
- ▲ 1 二銀▽同玉 ▲ 3 二飛成▽同馬
- ▲ 2 四桂▽ 2 三玉 ▲ 3 四金までの 7 手詰め

中田 功 (なかた・いさお)

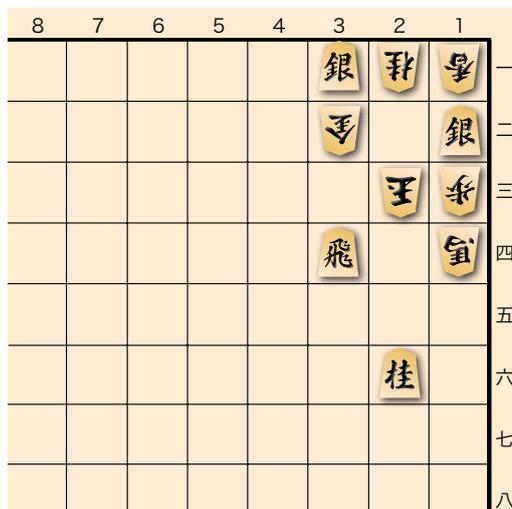
1967年7月27日生まれ。福岡市出身。
第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰、19年八段。弟子に佐藤天彦名人。人生の指針となる言葉「一期一会」。



詰め上がり図



途中図 (初手▲1二銀まで)

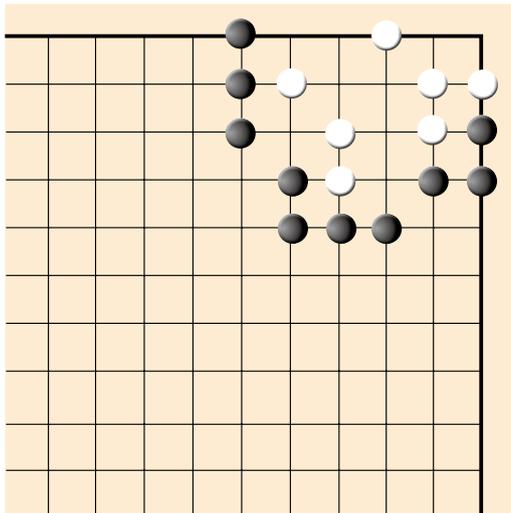


持駒 銀

(解説) 初手▲1 二銀に対し▽同香ならば▲3 五桂の1手詰。そこで▽同玉と取るが▲3 二飛成がその後の▲2 四桂から▲3 四金を見据えた好手

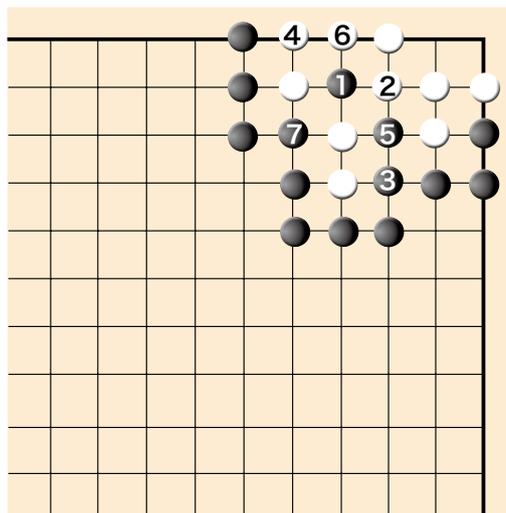
詰碁 問題 黒先白死 (5分で初段)

ヒント 急所に鋭い一手を放ちます



〈監修〉中野泰宏九段

詰碁 答え



黒1が急所です。白2にと交換した後黒3と外から順番に詰めていけば、白の眼を奪えます。

中野 泰宏 (なかの・やすひろ)

1977年5月18日生まれ。福岡県豊前市出身。

小学二年生の春、大分県中津市の囲碁教室「爛柯塾」で碁を覚え、中学入学時に上阪。

中学三年生の春、入段。2005年に九段昇段。06年、NHK杯でアタリに突っ込む。趣味は津軽三味線、合気道(初段)。

人生の指針となる言葉「自分を信じる」

